

## 第18回佐世保市子ども・子育て会議 議事録（要約版）

日時：令和元年8月26日（月）19時～21時

場所：佐世保市中央保健福祉センター

（すこやかプラザ） 6階研修室1

議事（1）次期「新させぼっ子未来プラン」の策定について	
●次期「次世代育成支援佐世保市行動計画及び佐世保市子ども・子育て支援事業計画」の策定に係る答申案について	
質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
<p>（合計特殊出生率について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>佐世保市の出生率は数年前に 1.79 まで行っており、国の希望出生率である 1.86 も本気でやれば無理な数字ではないので、目標にしてほしい。</li> </ul> <p>（乳幼児健康診査受診率について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>100%になり得ない要因があるのだろうが、目標数値としては100%を目指すべきではないか。</li> <li>10 ページの受診人数／回数目標値が5年後に減っているのは、人口減が根拠にあるのか。</li> </ul> <p>（放課後児童クラブについて）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>職員の資質や施設の環境整備等の向上に力を入れてほしい。</li> <li>場所選びが難しい。安心安全な公共施設で子どもを育てなければいけない。福岡や佐賀のように、学校の余剰教室を学童として使わせてほしい。</li> </ul> <p>（保育人材不足について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>佐世保市同様かそれ以上に、県もかなり危機感を持っている。自治体の壁を超えて共通課題に取り組んでほしい。</li> </ul> <p>（名切地区の屋内遊び場について）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害の有無にかかわらず全ての子どもが活用で</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>直近5年で人口が増え続けている自治体に関して子育て関連の取組を分析すると、佐世保市と大差がなかった。他には交通アクセス、住宅施策などの都市政策や、経済分野の要素が多かった。子育てだけでなく、市役所内の各部局との連携して、人口減対策も含めて取組みを行っていきたい。</li> <li>理想は100%だが、家庭の事情や集団保育などで、必ずしも100%にはならない実情を加味している。全国自治体の平均的レベルとして、96%を設定している。ここから漏れるお子さんについても戸別訪問などでケアしている。</li> <li>留意して取り組んでいく。</li> <li>広域的な問題として、地域間・都市間競争が進んでいる。待機児童解消に係る連絡会議で県と連携して対処していく。</li> <li>運動公園の一角の 650 m<sup>2</sup>程度を想定して、</li> </ul>

きる遊び場をつくってほしい。利用料がかかることは決まっているのか。

(一時保育について)

- ・ 一時保育の実施状況、預かり人数がインターネットで検索できるようにしてほしい。
- ・ 預かり可能人数は各施設の状況によるところだが、保育士の不足が実施する際の課題となる。佐世保市から一時預かり保育に関する補助金を受けているところは、必ず保育士を1、2名配置しているので要望に応えられるところもあるかと思う。

(佐世保市の遊び場に関する冊子について)

- ・ 図書館の歴史資料の所に置かれていたので、児童図書や入り口に置いて目につきやすくしてほしい。

(虐待防止について)

- ・ 佐世保市保育会として ICT を通じた情報交換を市に申し出ているので、考えてほしい。
- ・ 虐待とまでいえない案件について今年度相談したが、返事がなく、電話で確認したところ動いてくれないようだった。市の職員の人手不足ではないか。子ども発達センターも職員が足りていないと感じるので、人数を増やしてほしい。
- ・ 市町で支援拠点を設置することになっているが、記載されていない。

遊びや学びを通じ、親子が交流できる施設をイメージしている。官民連携で、ニーズに即した施設をつくろうとしている。利用しやすい料金設定を求めるアンケート結果もあるため、反映されると思う。選定委員会が事業者を決める審査基準に、使用料、防犯、ユニバーサルデザインなどの要素も入っている。適正に運用されるよう行政がチェックしていく。

- ・ 状況を確認して対応する。

- ・ マニュアルの冊子を作成し、通告やアセスメントシートの様式、データ化にも対応し始めている。ホームページからのダウンロードやデータでのやりとりが可能になっている。警察や県の児童相談所とのネットワークも視野に入れて、広域的な連携を考えている。

- ・ 行政から認定を受けるものではなく、機能があれば拠点として成り立つ。施設の枠はあるが、人員が時点的に足りていないところもあるため、さらに整備して運用していきたい。

(保育の無償化について)

- 地域に遊び相手がいなくなり、本来ゆっくり育てたい母親が少数派となってしまう、大人の都合の中で子どもが育っていくのではないかと、子育てサークルを運営する中で心配している。相互理解への支援を期待している。

(親育てに関する啓発について)

- 母子保健のくくりの中での取組になっているが、夫婦の離婚率が高い中で、子どもたちはどうやって相手を理解することを学んでいくのか。自分たちのしたいようにそれぞれが選べる環境をつくってほしい。

(地域の子育て支援について)

- 親育て講座を入れるなど、具体的な取組を入れてほしい。乳幼児期に親子のふれあい時期をつくれる施策が欲しい。
- 西九州させば佐世保広域都市圏の連携事業の中で親業訓練の取組を共有できないのか。

(保育人材不足について)

- 一時保育のために保育士を余分に置く余裕がない。佐世保市独自の保育士確保対策が見えにくい。
- 看護師を保育士と同等の条件で保育現場に配置してほしい。

(ライフデザイン構築のための支援について)

- 妊娠出産についての意識啓発は、小学校高学年や中学生も対象として考えたほうがよい。

(児童虐待について)

- 保育士が一番気付きやすい位置にいる。優先課題として考えてほしい。

- 行政として関与しづらい部分があるが、子育てサークルネットの協力も受けて、親育て講座も啓発していきたい。
- 連携事業では保育関係者や職員の研修、子育て支援を担う幼児教育センターの連携を予定している。今後の運用の中で、講座や研修の内容は検討していく。

<p>(不妊治療について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 佐世保市に不妊治療ができるところがあってほしい。</li> </ul> <p>(潜在保育士について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 記録を作成など書くものが多かったり、モニターペアレントが怖かったりなどの働きにくさを感じている。</li> </ul> <p>(佐世保市の子育て支援について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手厚い体制があるので、これからも関係各所が連携して、子育てしやすいまちづくりをしてほしい。</li> </ul> <p>(子どもの療育と発達支援について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 佐世保市は保幼小連携をかなり進めているが、小学校入学前の引き継ぎがうまくいっていないところがある。</li> </ul>	
<b>議事（２）その他</b>	
質問・意見等	事務局回答・今後の方針など
	<p>(今後の会議日程について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次期計画案に係る答申書を9月2日に市長に手渡しする。議事録と答申書最終案は委員の皆さまに送付する。</li> </ul>